



モニュメントに願いを込めてリボンを結び付けた村木碧君と鳥居咲愛さん＝滋賀県長浜市で

願い込め赤リボン

琵琶湖のそばの展望台に「恋人の聖地」が誕生しました。

滋賀県長浜市西浅井町にある奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台の「丸子船が運ぶ恋奥びわ湖長浜」です。十五日に除幕式があり、シンボルとなるモニュメントがお披露目されました。

この展望台は、琵琶湖の景色がよく見渡せるので、カップル

が訪れます。そこで、地域の魅力アップにつなげようと、長浜市が全国の「恋人の聖地」を選定する団体に申請し、七月に認定されました。

モニュメントは、かつて琵琶湖の水運で活躍した丸子船にハ

ート形の帆を付けました。大理石製で幅一桁、奥行き二・四桁、高さ一・七桁。地元の彫刻家の近持イオリさん（五才）が制作しました。帆の部分にはステンドレスが網目状に張られています。訪れた人たちが、願いを込めながら専用の赤いリボンを結び、モニュメントを完成させていきます。

除幕式には、恋人や夫婦ら二百人が集まりました。地元の小学一年生の仲良しである村木碧君（七才）と鳥居咲愛さん（七才）が代表して「仲良しでいられますように」と願い、リボンを結んで完成を祝いました。

三十日まで、リボンは無料で配ります。十二月から来春までは冬季閉鎖になります。

